



笑顔いっぱいのに2023年に。

幸福度を上げて帰っていただくことを、車の両輪のように捉えています。また、お客様や社員はもちろんのこと、地域の皆さんとも「なかよく」することで、地域の皆さんにも幸せになってほしいですね。

市長 幸せだと免疫力も高まると言われていますね。新型コロナ対策は、マスクをする、3密を避ける、ワクチンを接種するなど手探りで進んできました。そうした中で、心と体を健康にし、免疫力を高めることが一番大事だと考えています。健康都市宣言で最初に掲げている「おいしく食べる」ことも大切です。おいしく食べて、体を動かし、心の底から笑顔で、時には大きく笑うことが、免疫力を高め、コロナ対策の効果を高めるのではと思っています。

ピューロランドにはいつも笑顔の人が多いので、嬉しくなりますね。

——「カワイイ」を誰かの笑顔に

小巻 「カワイイ！」というお客様の声が、ピューロランドではたくさん聞こえます。このたくさんの「カワイイ」というエネルギーが、誰かの笑顔につながったらいいなと考えて、「Kawaii(カワイイ)」を研究しているところです。

誰かが「カワイイ」と言うと思わずそちらを見てしまいませんか。「カワイイ」は他の人に伝わる感情なんです。また、「カワイイ」という気持ちと一緒に思い浮かぶのが「ほっとする、好き、癒し」といった心理的安全につながる言葉だということが分かってきました。たくさんの「カワイイ」で笑顔になり、誰かに伝えたい。写真を撮ってインスタに上げるのもそうした感情の表れです。「カワイイ」を提供することで、多摩市を、日本中を、世界中を笑顔にすることが私たちの願いです。

市長 「カワイイ」はクールジャパンとも重ね合わせるのではないのでしょうか。昨年、山梨県立美術館の「縄文展(JOMON)」を見に行ったのですが、「COOL“JOMON”」と題して、「KAWAII」「UTUKUSHII」「KAKKOII」をキーワードに縄文文化を紹介していました。

「KAWAII」では、南アルプス市で出土した人体文様付有孔罽付土器(愛称：ぴ～す)や韮崎市で出土した仮面土偶(愛称：仮面小町ウーラ)が展示されていましたが、これが実にカワイイ！ 笑顔になれる「カワイイ」土偶を見て、サンリオの「カワイイ」の原点は縄文時代にあったのではないかと想像が膨らみました。

クールジャパンにとっても「カワイイ」は普遍的な言葉になるのではと思いますが、海外の方はどのように受け止めているのでしょうか。

小巻 「カワイイ」は日本独特の感情で、日本語以外に訳そうとしてもぴったりくる言葉がないんですね。「Kawaii」のままアルファベットで海外に広がっています。プリティもキュートもクールもすべてを包含した言葉として、自分が魅力を感じたものを「カワイイ」と捉えているようです。海外でも「カワイイ」の検索が増えているのですが、自国の言葉に変えずに、「カワイイ」のまま検索されています。文化はこうやって広がって行って、それぞれの地にある文化と融合していくのですね。縄文から脈々と日本独特の感性としてつながっている「カワイイ」と、海外の文化が融合し、どうい



▲ぴ～す(※1)



▲仮面小町ウーラ(※2)

う形になっていくのか楽しみです。ピューロランドもリアルに「カワイイ」を体感できる場所として、いろいろ挑戦していきたいと刺激を受けました。

「カワイイ」は、若い女性や子どもだけのものではなく、どんな人でも身近に感じることができる感情です。お孫さんでも、ペットのワンちゃんや猫ちゃんでも何でもいいんです。「カワイイ」ものに触れることで心が健康になり、心が元気になると体も元気になります。2023年はぜひ「カワイイ」ものに触れて、たくさん笑顔になり、元気になってほしいと思います。

——自分が自分の応援団長に

市長 子どもたちには特に笑顔でいてほしいですね。

小巻 サンリオエンターテイメントも、次世代に向けた取り組みをかなり意識しています。昨夏に実施したサマースクールでは、SDGsというテーマでも学ぶ機会があると、子どもたちはお互いに学びあって、自分たちが社会や世界に何ができるかを自分事として捉えられる力があることを実感しました。

大人たちは、子どもたちが伸びやかに自分の可能性を育める環境を整える責任があります。子どもたちは、「自分なんか」という風に自分を小さくまとめないで、自分の可能性を誰よりも自分で信じてあげてほしいと思います。小さい時から自分の好きなものを分かっている人もいれば、見つけられない人もいます。自分を信じていけば、好きなもの、力を発揮できるものに必ず出会えます。最初から自信がある人はいませんし、最初は自信があっても挫けてしまうこともあります。自信の「種」を持って、その「種」を育てていけるのは自分自身です。自分が自分の応援団長でいてあげてほしいと思います。

市長 子どもたちが未来に一步を踏み出せるよう、子どもたちの背中を後押しできるような活動を一緒に進めていきましょう。よろしくお祈りします。

——みんなの笑顔のために

市長 最後に、多摩市の未来を切り拓くパートナーとしてメッセージをお願いします。

小巻 2023年もいろいろなことが起こると思いますが、みんなの笑顔のために、できることから確実に一つずつ取り組んでいきたいですね。自分が健康であることが社会貢献への第一歩です。まずは自分自身を大切に。そして、多摩市とサンリオエンターテイメントのパートナーシップで、市民の皆さんにより笑顔に、より幸せになっていただけるよう頑張りたいと思います。

市長 今年1年が、平和で、子どもたちの声が響きわたる、災害のない年になることを祈っています。ハローキティから笑顔をもらいながら良い1年にしていきたいと思います。

本日はありがとうございます。



〔写真提供〕※1 南アルプス市教育委員会、南アルプス市ふるさと文化伝承館所蔵 ※2 韮崎市教育委員会、韮崎市民俗資料館所蔵

